

2021-2022 クラブ役員

会長	辻 剛
副会長	林 茂博
書記	鈴木 茂
会計	横田 孝久

今月の聖句

「神の国を何にたとえようか。
それは、からし種のようなものである。
土に蒔くときには、地上のどんな種
よりも小さいが、蒔くと、成長して
どんな野菜よりも大きくなり、
葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど
大きな枝を張る。」
マルコ4・30-32

2月本例会

★2月の本例会はZOOMのみの開催となります。お間違いなきよう。

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 会長挨拶
4. 卓話
森田 真治 北Yスタッフ
「スポーツ指導の現状と課題」
5. YMCA報告
6. 各種報告・連絡
7. アピール
8. Happy Birthday
山添訓さん (2/17)
9. 閉会点鐘

～お願い～

2021-22年度下半期の会費納入よろしくお祈いします。

《巻頭メッセージ》

岡田 美和

「ゆとりと料理（献立日記）」

二月 ♪春は名のみ風の寒さや、、早春賦の頃となりました。

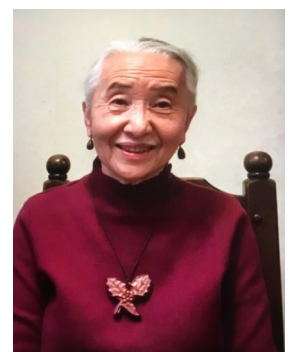
ウオーキングで 西方寺の蠟梅が満開です。しっとり咲き良い香りです。大倉山梅林の梅の花も咲きだしています。優しく愛らしく凛として迎えてくれます。鶴見川の土手ではオオイヌノフグリも小さな青い星のように顔を出し始めました。

なのに、世の中はコロナ（オミクロン）の再拡大で大変です。もう二年もコロナ禍を過ごしてきました。

こんな毎日の中で私にとって、プラスのことといえば「ゆとりと料理」でしょうか。2020年3月より毎日、朝昼晩の献立日記をつけてきました。大学ノート三冊目になりました。さりげない日常の中に、これをしたのだという達成感みたいなものが感じられます。時間にゆとりがあることで、料理に興味なかった主人ともいっしょにゆとり丁寧にできました。今はなかなかの腕前です。料理好きな娘と息子ともラインで料理を送り合っています。食すること、料理することで交わり和んでいます。

コロナの収束を待ちながら、、

二月はピンクシャツデーの月です。どこかにピンクを身につけて「いじめをなくそう」と祈りながら、、



～ご案内～

★つづきクラブ専用ZOOM回線へは以下のURLからアクセスが出来ます。つづきクラブのZOOM会議等への参加の際にご利用ください。

[https://us02web.zoom.us/j/3369651122?](https://us02web.zoom.us/j/3369651122?pwd=eGNGBzRkVDJKdWZwZdEx3QRVNWZQ09)

[pwd=eGNGBzRkVDJKdWZwZdEx3QRVNWZQ09](https://us02web.zoom.us/j/3369651122?pwd=eGNGBzRkVDJKdWZwZdEx3QRVNWZQ09)

ミーティングID: 336 965 1122 パスコード: wV6m1Y

1月のデータ

例会出席	15名	在籍会員数	16名	各種記録	1月実績	年度累計
メンバー	0名	月間出席者数	15名	スマイル	0	13,000円
ビジター	0名	メ・キャップ	1名	—	—	—
ゲスト	0名	月間出席率	100%	—	—	—

《本例会報告》

2022年1月度本例会報告

坂口 直樹

日時：1月28日(金)17:00～19:20
100%ZOOM方式で開催

第1部 クラブ本例会・総会（17:00～17:50）

司会：今城宏子、受付・報告：坂口直樹
出席者：相賀、辻T a・T u、林、今城T・H、
鴨下、福島、胡麻尻、横田、鈴木K・S、岡田、杉本

～議事～

1. 辻会長の開会点鐘にて開会
2. ワイズソング・ワイズの信条唱和 全員
3. 今月の聖句・祈祷 相賀チャレン
4. 会長挨拶 辻会長
- ・オミクロン株の予想外の第6波蔓延防止のため本日は100%Zoom方式となった。日ごろオンライン会議を積極的に取り組んできた賜物である。リモートではあるができる範囲で楽しく参加をお願いします。
- ・二部では石巻広域クラブとの合同例会を実施しハッピーバースデーも合同で行うこととした。
5. 総会 議長・辻会長
- ・クラブ総会に移り、定足数が満たされていることを確認し、規定に基づき辻議長が進行した。

<議案審議>

第1号議案「次期役員」(提案：林茂博次期会長)
林次期会長から、次期役員人事の提案があり意義なく承認された。次年度役員は次の通り；
・会長：林、 副会長：今城T、 書記：岡田、
会計：横田、 直前会長： 辻Ts

第2号議案「クラブ会則改訂」(提案：辻会長)
すでに事務例会で詳細検証済みの内容ではあるが、辻議長が更に意見を求めた結果、下記修正を加えたうえで承認された。

- ・7条2項「本例会に出席しなければならない」を実情に合わせて「原則として」を追記する。
- ・オンライン参加も可能であることを本規程に入れる案が示され7条1項に追記することで承認された。最終文章は辻会長に一任された。

7. 協議事項

- (1) 2月「北Y・つづみクラブとの3者合同懇親会」：
今後の予定を再確認し、2月例会はクラブ単独で田園都筑教会で実施する。北Yの森山氏には卓話をZoomで予定通りお願いすることとした。(その後の変更で、例会自体をZoomのみとすることとなった)
3者合同懇親会は5月開催を目標に検討していくこととなった。
- (2) 「YMCAピースフォーラム」：

資料に基づき、鴨下さんから2/11開催のピースフォーラムの説明があり、参加申し込みを募った。

(3) 「2021-22年度各種献金の件」：
当クラブの予算の再確認をした上で、横田会計が処理することとなった。

8. アピール・報告事項

通常7月、12月に行う決算報告が遅れているが次回に行う。(横田)

9. Happy Birthday 胡麻尻真佐さん(1/10) 鴨下純久さん(1/16)

10. スマイル(「東北ヘルプ」へ献金)

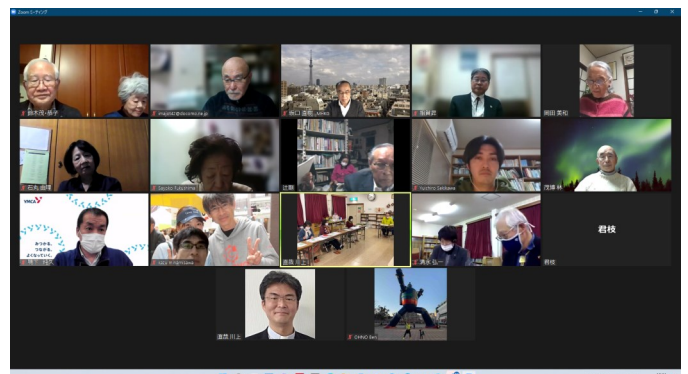
当日参加者15名各1,000円を東北ヘルプ献金とすることで合意した。

12. 会長の閉会点鐘にて閉会

<第2部> 石巻広域クラブとの合同例会（18:00～19:40）

司会進行：青木真理恵副会長(石巻)、YMCA石巻センターとのハイブリッド方式で開催された。

1. 開会点鐘 日野峻会長(石巻)
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同唱和
3. ゲスト・ビジター紹介 清水弘一書記(石巻)
4. 会長挨拶 日野会長 辻剛会長(つづき)
5. 両クラブメンバー自己紹介
6. 特別プログラム/東日本大震災報告
(1) 清水弘一氏(元理事) 震災後11年を迎える復興の状況についてご講演
(2) 川上直哉氏(石巻栄光教会牧師) 福島の被ばく状況についてご講演
7. 合同ハッピーバースデー
石巻クラブ：3名
つづきクラブ：胡麻尻真佐さん(1/10)
鴨下純久さん(1/16)
7. 合同プログラム終了の挨拶 日野会長 辻剛会長
8. 会長の点鐘をもって閉会



《2021-22年度 2月度事務例会報告》

日時：2022年2月8日（火）17:00～18:30

場所：Zoom方式

出席者：今城H・T、岡田、鴨下、鈴木K・S、辻Ta・Tu、林、福島、横田（合計11名）

【議事次第】

1. 会長挨拶

TOFの強調月間の今日は、世界には今なお多くの人が貧困に苦しんでいることを覚えて各種献金を区へ送金したい。相賀チャペルのお母さまが2月3日に95歳で天に召された。主のお慰めをお祈りしたい（辻会長）

2. 協議事項

- ・当初計画していた横浜北YMCA、つるみクラブ、つづきクラブの三者交流会はコロナのため中止することとし、つづきクラブのみの本例会を100%Zoomで開催することを確認。なお、卓話の森山真治さん（北YMCA）もZoomで参加して頂けることとなった。
- ・「夢カフェ」に対するコードレス掃除機贈呈の件利用者が土足で使用する「夢カフェ」よりコードレス掃除機購入についての支援要請があり、湘南・沖縄部からのCS事業支援金の未使用分で実施することを協議を経て承認された。
- ・つづきクラブ会則改定案に関して、前月事務例会で指摘のあった修正箇所が提案され、協議の結果、第7条第1項に、本例会はオンラインによる開催を可能とする旨を追記して最終案とすることを承認。
- ・つるみクラブとのDBC(Domestic Brother Club=国内兄弟クラブ)締結の件で、辻会長から、つるみクラブとの関係を更に強化し、お互いのクラブの発展に資するためにDBC契約を締結したいとの提案があった。つるみクラブの久保会長からは基本的な賛同は得ている由。DBC締結により更なる活性化図りたいという賛成論と、現状でも合同例会を開催するなど親密な関係を保っているのでは、このうえDBCを締結する積極的な意義は乏しいとする消極論とが交錯した。協議の結果、継続審議とし、次回以降の対面の事務例会で結論を出す方針とすることが承認された。

3. 報告・確認・アピール等

- ・先般行われた国際投票の結果、次々期国際会長にデンマークのウルリック・ローリドセン氏、同アジア太平洋地域選出の国際議員として利根川恵子氏（川越クラブ）が選出された（辻会長）。

- ・半年報集計の結果、東日本区の会員数は、2021年7月1日に比べ2名減の798人となり、800人を割り厳しい状況にある（辻会長）。
- ・第4回のワイズ・ナイトフォーラムが2月26日（土）20:00～に開催される。卓話者：山田公平次々期理事、パネルディスカッション担当：あずさ部（辻会長）。
- ・1月31日（月）にZoom方式で開催された湘南・沖縄部第4回エクステンション委員会はChange! 2022プロジェクトとして、本年12月末までに若木チーム（沖縄）と板崎チーム（YMCA保育園保護者中心）による2クラブ新設の計画を進めている。なお、「子どもと共に絵本を楽しむ会」に取り組むことが承認され、先ず事務局が横浜YMCA保育事業と連携して進めていけるよう、保育事業に相談しながら取り組んでいく。（辻会長）。

4. クラブ関連

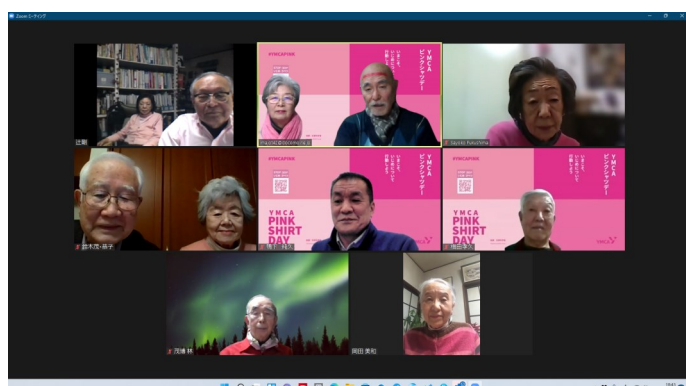
- ・石巻広域クラブの川上直哉牧師が事務局長を務める「東北ヘルプ」へ、支援金として例会時のスマイル献金15,000円を送金した（辻会長）。
- ・都筑社協の令和3年度第2回目の「善意銀行」配分金申請募集は、募集の対象となる事業計画がないことから、今回は当クラブとしては申請できないことが判明した（鈴木書記）。
- ・2021-22年度後期区費及び各種献金は今週中に送金の予定（横田会計）。
- ・みんなの家・「cocoの集い」は3月22日に映画会を開催の予定（今城H）。

5. YMCA関係

- ・2月11日（金・休日）10:00～12:20に「平和と公正をすべての人に」と題する平和フォーラムをZoomで開催する。つづきクラブの参加者には、Zoomアドレスを連絡済である（鴨下館長）

6. 黙祷をもって閉会。

（書記 鈴木茂 記）



2月に入り、梅の開花も見られ、春の訪れを感じる季節となりました。横浜北YMCAでは、水泳や体操教室に参加する子ども達が、今年度最後の進級テストに向けて頑張る姿が見られます。

さて、先日、私が幼児のお子様を対象とした水泳クラスの指導をしていた時、一人の女の子が苦手な背面浮きの練習をしていました。曇った顔で、何度も自分でスタートの練習をしていた時に、ふとしたタイミングでスタートのコツを覚え、「楽しい！」「リーダー楽しい！」と満面の笑顔になり、その後も、何度も何度も背面浮きの練習を続け、その都度「リーダー楽しい！」と言っていました。

水泳の楽しさは様々です。水の中で遊ぶこと、お友達と一緒に参加できること、早く泳げるようになることなど、楽しさの感じ方は沢山あります。

私は、今回、「苦手なこと」が「楽しくなる」瞬間を見ることができました。できなかったことができるようになると楽しくなる。自信を持つと、もっと挑戦したくなる。そんな様子を見ることができて、とても嬉しく思いました。その日は、練習の後、自らビート板の片付けをする様子も見られました。

自信を持つことが、様々なことに挑戦する力を与え、人を変えていくのだと改めて感じました。

横浜北YMCAでは、2月5日より、お子様を対象とした4月からの水泳や体操、サッカーなどの年間クラスの申込受付を開始しました。春から入る新しいお子様を迎え、クラスの中で楽しいことを沢山重ねて大きく成長して欲しいと心から願っています。

(完)



会長の本棚より 辻 剛

「ひとりの人を理解するまでには、すくなくとも、一トンの塩をいっしょに舐めなければだめなのよ」

ミラノで結婚してまもないころ、姑がいきなりこんなことをいった。(中略) とっさに喩えの意味がわからなくてきょとんとした私に、姑は、自分も若いころ姑から聞いた、のだと言って、こう説明してくれた。

一トンの塩をいっしょに舐めるっていうのはね、うれしいことや、かなしいことを、いろいろといっしょに経験するという意味なのよ。塩なんてたくさんつかうものでないから、一トンというのは大変な量でしょう。それを舐めつくすには、長い長い時間がかかる。まあいってみれば、気が遠くなるほど長いことつきあっても、人間はなかなか理解しつくせないものだって、そんなことをいうのではないかしら。(中略)

文学で古典といわれる作品を読んでいて、ふと、いまでもこの塩の話しを思いだすことがある。(中略) すみからすみまで理解しつくすことの難しさにおおいてなら、本、とくに古典とのつきあいは、人間同士の関係に似ているかもしれない。(「塩一トンの読書」須田敦子)

イタリアといえば、よく知られた女流作家が2人いる。須田敦子と塩野七生である。上記の本は、書評集だが須賀は独特な感性を持った随筆家でありイタリア文学者である。塩野七生は、イタリアを中心としたヨーロッパ史を書く歴史作家。二人ともイタリア人男性と結婚しそれぞれフィレンツェとミラノに住みイタリアを愛していた。しかし、その作風と作品はかなり趣が異なり大変面白い。私は塩野七生の本は随分読んだ。全く自己流の味わいかただが、ワインに例えるなら塩野は赤、須賀は白か。イタリアワインは白がとくに美味しいといわれているが・・・。

(了)

～2月23日はピンクシャツ・デー～

「ピンクシャツデー」は、2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。... 翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

以下のFacebookページからみんなで繋がりましょう！
[\(20+\) YMCA ピンクシャツデー | Facebook](#)

もえでント昨くたトし恐ス掛▼
 のて飾クの今さ。例たれピか一
 で、りシミはん▼会对おーっ山
 す。いまヤでZのコに面のドて過
 す。じしツ寂O写ロ舞でのをきたぎ
 めた。月しM真ナないのい凌たた
 の。間い画で前戻例て駕オかと編
 のないピ。限面飾はり会ともまるク思集
 いソク号でスれの本誌な中す感ロい記
 社会シのすクてのつ止。染んきや
 をヤ巻。りい会て、せ拡。や
 目ツ頭▼ーま議し元っ大こ
 指デを2ンし報まののかのれ突
 しーピ月シた告いりく様ま如
 たをンはヨがはまモ再にで襲
 い覚クピツ、たしー開皆のい

(編集子)

編集後記